

桜竹梅

平成24年 夏号



ご挨拶

院長 三宅 晋



日本医療機能評価機構

発行所 医療法人 仁栄会
〒780-0066
高知県高知市比島町4丁目6番22号
TEL 088-823-2285
FAX 088-824-2363
発行者 島津 栄一
ホームページ
<http://www.shimazuhp.jp/>



7月2日。梅雨の長く続いた雨も今朝はあがり久しぶりの晴れ日です。病院中庭には、冬場枯れたようになっていたケヤキが新しい葉を茂らせていました。いつもはその下をうつむきながら傘をさして通るのですが、今日は何かうれしい気持ちでふと立ち止まってしまいました。まだ雨水の乾ききっていないケヤキの枝に今年初めてのセミの抜け殻を見つけました。多分昨夜、セミは抜け殻だけを残し新しい成虫の世界に飛び立っていましたのでしょう。セミの幼虫は数年～17年という長い間地下で育ち、後に地上へ出て成虫になります。地上での成虫の期間は普通10日～20日と言われています。セミははかない命の代名詞のようにいわれていますが、残された短い命を次の世代に引き継ぐために飛び立ったと思います。

私が医師になって早いもので、もう40年がります。医師の仕事とは、「ヒトの命を守り、苦痛があれば苦痛を和らげ、人が与えられた一生を一杯生き切れるように手助けすること」と教わってきました。医師の周囲には常に「命」があり、「苦痛」があり、「死」があります。この40年の間、いかに多くの「生」と「死」を見続けてきたものでしょう。またそれと同じだけの、「喜び」と「惜別」の涙を流してきたことでしょう。目を閉じますと、昨日のように瞼に浮かんできます。

まだ20歳にもならないころ透析を開始し、余命長くても2～3年といわれたK君。昭和40年代のまだ透析医療が確立し間がないころ透析を開始されました。ハウス栽培をやりながら年老いたご両親や一家を支え、週3回、遠い道のりをバイクで通院されていました。中央病院で彼の透析回

数が1,000回の時、透析前に、一番小さい缶ビールで乾杯いたしました。その彼が、高知県でも最長に近い透析記録を残し、なくなりました。彼の生活の一部をともに共有しながら30年近くの間やってきましたが、ついに彼も力尽きました。生前いつも彼はこういっていました。「2～3年といわれた僕の命が、その10倍以上も生きてこられた。一生懸命やってこられた。あのころ透析を開始した友達ももう誰一人いなくなり、みんなが向こうで待ってくれている。怖いことはないし、先生悲しまんでいいで…」

「先生、緩和ケア病棟へ入ることにしました。」10数年来膠原病とともに治療を続けてきたHさんが来院されました。この病気は悪性疾患を合併しやすいためHさんも定期的にほぼ毎年健康診断を欠かさずしていました。ある時腫瘍マーカーに異常値がみつかり、大きな総合病院へ紹介転院しました。総合病院でもなかなか診断が付かず、各科を変え精査し挙句のはて、悪性腫瘍がみつかりました。それからは、厳しい抗がん剤や放射線治療を長く受けられました。癌と診断され、自分の余命を知られ、それを受け入れるために大変な苦しみがあったと思いますが、耐えて治療を受けられ、私の診察にこられた時には、何一つ弱音も吐かず時には笑顔さえ見せてくれました。「先生、もうお会いできません。長い間ありがとうございました…」それから1ヶ月後にお亡くなりになりました。最近経験しました惜別の涙です。「命」・「死」に対し、ただおびえ悲しんでいる私の未熟さに、お二人の患者様から厳しく「喝」を入れていただきました。合掌

アンコール遺跡群とハノイへの旅

(平成24年4月28日～5月2日)

森 惟明

これまで東南アジアを旅することがほとんどなかったこともあり、東南アジアの諸国がどこにあるかを地図上で示すことができませんでした。

昨年（平成23年）10月、関連病院の病院旅行に便乗してインドネシアを旅行する機会を得ました。

訪ねるまでインドネシアには余り多くを期待していましたが、ボロブドゥールの仏教遺跡とプランバナンのヒンドゥー教遺跡の芸術性に感動しました。特に仏教には深い関係のある日本に住んでいる人間として、ボロブドゥールの仏教遺跡は非常に興味を引かれました。

遺跡と言えば、東南アジア最大の文化遺産アンコール・ワットが世界的に知られています。インドネシアの遺跡に感動しましたが、アンコールの遺跡はもっと規模が大きいだろうと想像し、残された人生で一度は訪ねてみたいという気持ちが盛り上がってきました。

今年（平成24年）3月に、「アンコール遺跡群と悠久の古都ハノイ」5日間のツアーが5月の連休に高知新聞企業観光部から企画されることを知りました。そこで仕事の日程を調整して参加することにしました。

ベトナム観光も組まれており、一度は訪ねてみたいと考えておりましたので1回の旅で2か国を旅できるのは有り難いことでした。ベトナムといえば、あの悲惨なベトナム戦争を思い出さざるを得ません。現在のベトナム社会主義共和国でも首都はホーチミンではなく、古都ベトナム第2の都市ハノイにあります。ここはかつてフランスに統治されていた時代ハノイも見られるのを期待して出かけました。

●アンコール遺跡群の探訪

アンコール遺跡群は実に素晴らしい。近隣諸国の遺跡と比べても、規模、芸術性ともに抜群の石造建築の傑作です。カンボジア内戦が収まりかけた1992年ユネスコ世界遺産に登録されました。

現在はカンボジアの国情も安定し、周辺に遺された地雷の撤去も進み、各国が修復に協力しています。世界各国から多くの観光客が訪ねるようになりました。NHK「プロフェッショナルの流儀」で取り上げられましたが、参道の石組みの修復は日本人の石工が指導しています。アンコール遺跡群の中でも目玉的存在はアンコール・ワットです。

アンコール・ワットは、クメール王朝全盛期の12～13世紀に建造された遺跡群の中でもっとも規模も大きく、世界的に有名です。王国時代に建造されたヒンドゥー教の代表的寺院です。カンボジア国旗の中央にも描かれています。

サンスクリット語で「アンコール」は王都、クメール語で「ワット」は寺院を意味します。

アンコール・ワットでは、塔門、参道、いくつもの階段などをたどって、長い道のりの後に中央祠堂にたどりつけます。均整のとれた建物の中を通りますが、その間、宗教的空间を感じさせます。

周囲が広大な土地であるため、アンコール・ワットが巨大であることは実感しにくく、アンコール遺跡中で最も高い中央祠堂の前に立つと、その頂の高さは65メートルもあり、その巨大さに圧倒されます。

硬い石にほどこされた浮き彫り彫刻（レリーフ）群の出来ばえの見事さには感動を覚えます。壁面に装飾されたレリーフは接近してみると極めて繊細で、特に第一回廊のレリーフは壮大です。古代インドの宗教説話が見事な彫刻で描かれています。アンコール・ワットはどこから見ても美しく、どの地点からでも絵になる写真が撮れます。アンコール遺跡群は広範囲に存在するため、短期間のツアーでは全て見て回ることは不可能です。

アンコール遺跡群のほかに、アンコールのあるシェムリアップからバスで1時間ほどのところにある赤色の砂岩で作られたバンテアイ・スレイ遺跡を訪ねた。「東洋のモナリザ」と評される女神デヴァタのレリーフをみることが出来ました。オールドマーケットをのぞき、琵琶湖の5倍以上の大きさのトレンサップ湖での水上生活者を間近に見ました。





●ハノイ

ベトナムはインドシナ半島の東側に位置する国で、南北に細長く、S字状をしています。北を中華人民共和国と、西をラオス、カンボジアと国境を接する。東は、南シナ海に面し、フィリピンと対します。

ベトナムの人口は約8,520万人、時差は2時間で、日本が正午の場合、ベトナムは午前10時です。首都ハノイには東洋と西洋が混在します。

今回訪ねたのは、北部にある文化の薫り高い街、首都ハノイです。ホーチミン市に次ぐ同国第2の都市。2008年の人口は約620万人。

11世紀から首都が置かれた古都で、フランスに統治されていた時代に作られた洋館や教会などが残り、観光するところが多い街です。緑が多い落ち着いた街並みは散策するのに最適の地です。

ハノイには、ホーチミン廟や旧ハノイ城などの名所があり、旧市街などを散策するのもよいと思います。また、タイ湖、ホアンキエム湖、ザンボー湖、ティエンクアン湖やロンビエン橋といった水郷もロマンチックな光景を堪能させてくれます。

今回、ハノイから160キロ離れた「海の桂林」と言われるトンキン湾の一部であるハロン湾を3時間クルーズしました。夏のリゾート地で、真珠の養殖で有名です。ハロンとは「龍が降りる地」を意味します。海面からそそり立つ大小1,969個の石灰岩の奇岩は世界遺産に登録されています。ほとんどが無人島です。

クルーズ中、ティエンクン鍾乳洞に立ち寄りました。ブルーやグリーンにライトアップされ多幻想的な世界でした。



メール
マガ

セカンドライフ
——Second Life—— 支援講座

発行者 高知大学名誉教授 森 惟明
E-mail: morikoreaki@gmail.com

本講座は、如何にして“健やかで自立した老後”を過ごすかにつき、皆さんに少しでもお役に立つよう、病気のことだけではなく、あらゆる角度からテーマを選んで毎週木曜日に配信しています。

●無料登録はこちらから→<http://www.mag2.com/m/0000121889.html>

なお、メールマガジンに掲載済みの記事は、配信後、逐次ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

URL : <http://morikoreaki.sakura.ne.jp>

「脳卒中」は、脳の急激な血液循環障害によって、意識障害や運動まひなどの神経症状が起こる疾患です。日本人の死因の第3位とされていますが、臓器別で見ると、脳卒中で倒れる人が一番多いです。

脳卒中は、大きく分けると「脳出血」と「脳梗塞」の二つです。ひところは、脳出血が脳卒中の大部分を占めていましたが、減塩と血圧をコントロールすることによって、発生頻度は減少しました。最近では、脳梗塞が脳出血に取って代わっています。これには、動脈硬化を起こしやすい食生活を主とする生活習慣が関係しています。

脳梗塞は、脳の動脈が詰まって血流が途絶え、それより下流部分の脳細胞が壊死（えし）してしまう病気です。その起り方から、「脳血栓」と「脳塞栓」の二つに分けられます。

一般に脳梗塞といえば、脳血栓のことをいいます。動脈壁にコレステロールなどが沈着し内腔が狭くなったところに血栓（血の塊）ができ、そこから先へ血液が流れていかなくなって、脳の組織が死んでしまうのです。

脳塞栓とは、心臓病のため心臓にできた血栓がはがれて、脳の動脈へ飛び、動脈をふさいでしまう病気です。

脳梗塞の症状は、梗塞の起こる部位によって違います。特徴は症状が突然現れることです。多くの場合、半身のまひ（片まひ）を起こしますが、言語障害や視野欠損などを起こすこともあります。

発作時に頭痛はなく、意識を失うことはまれです。何回かの発作で細い血管があちこちで詰まって小さな梗塞がたくさんできると、脳全体の血流が悪くなり、脳の働きが低下して「脳血管性認知症」を起こします。

一般的に、血栓を溶かす薬は出血を起こす危険性があるので使いませんが、発作を起こしてから3時間以内の早期であれば、t-PAという薬で血栓を溶かすことができます。細い管（カテーテル）を詰まった血管の近くまで挿入し、血栓溶解薬を注入して溶かす治療を行うこともあります。発作を起こして間もない急性期には、血圧を下げるに脳の血流が悪くなるので降圧薬は使いません。

脳梗塞は再発しやすい病気です。多くの場合、抗血小板薬（「血をさらさらにする薬」）を飲み続けると同時に、高血圧、糖尿病など再発につながりやすい病気（危険因子）の治療を平行して行います。

そして、年に一度は磁気共鳴画像（MRI）検査を受けることが望ましいでしょう。



[シャント機能の評価] HD02透析モニターについて



HD02透析モニター+パソコン



クリップ式センサー

現在、透析治療中にシャント機能を評価する様々な医療機器が開発され販売されています。当院においても「HD02透析モニター（以下HD02）」という測定機器を平成21年から導入し、患者様のシャント機能を評価しています。

普段から透析室スタッフは、針を刺す前に血管を目で見て（視診）、聴いて（聴診）、触って（触診）、シャントに異常がないかを確認します。患者様の中には聴診器を購入され、ご自身で「ザーザー」というシャント音を聞かれている人もいますね。針を刺す前のシャントの確認はとても大切です。

透析中は、血液の脱血量（機械に流れる量で、この量が少ないと十分な治療ができません。）や静脈圧（機械を通った後、再び身体に戻る血液が流れる圧力で、高くなると血管の狭窄を疑います。）で日常的に異常がないことを確認するようにしています。

上記以外にもシャントの機能を評価する項目がありますが、日常的に確認することが困難であるため、それらをこの「HD02」で評価します。評価している項目は主に3つで、①実血液流量、②再循環率、③アクセス流量となります。

①実血液流量とは？

透析機械は血液ポンプで患者様の血管から強制的に血液を引っ張って治療を行います。

この血液量には個人差がありますが、一般的には1分間に200ミリリットル（牛乳瓶1本分）の速度で身体から引っ張って、身体へ返しています。しかし、シャントの機能が落ちてくるといくら機械で200ミリリットルと設定していても実際には、その速度で流れていません。

②アクセス再循環率とは？

先ほどから出てきていますが身体から血液を引っ張って機械できれいにして、再びきれいになった血液が身体へと戻っていきます。この時にきれいになった血液が再び機械に引っ張っていかれることを再循環といいます。再循環が起こってしまうと血液回路内だけはきれいになりますが、身体全体の透析効率は落ちてしまいます。血管に狭窄などの異常がある場合にこのようなことがあります。

③アクセス流量とは？

シャントに流れる血液の流量です。シャント自体に狭窄や閉塞があるとアクセス流量は減少し、シャントが発達しすぎるとアクセス流量は増加します。アクセス流量には個人差があり、どのくらいが適当かは難しいところですが、定期的に測定し極端な変化には注意が必要となります。場合によってはシャントが閉塞してしまう危険性もあります。

①～③の評価はベテランのスタッフでも発見が困難であり、「HD02」のような測定機器でないと評価することができません。また、「HD02」は簡単に移動できることから透析治療中であれば何人でも評価をすることが可能です。

シャントは、透析治療を受けるためには必要不可欠なものであり、その機能を正常に管理するためには普段から患者様ご自身と透析スタッフの注意深い観察が大切となります。

(臨床工学科 松田 卓也)

栄養便り

『高知特産しょうがの働き』

(管理栄養士 池田砂都喜)

●栄養と働き

栄養的にはビタミンB1、B2、Cが少量含まれる程度なので期待できません。しかし、特有の辛みや香りにすぐれた薬効があります。

まず、しょうがの辛みはジンゲロンやショウガオールといった辛み成分によるものです。これらにはすぐれた殺菌力があり、食中毒の予防に有効です。また、胃液の分泌を促進して消化吸収を助けるので、食欲のない時などは積極的にとるようにすると良いでしょう。

新陳代謝を活発にし、発汗作用を高める働きもあります。さらに、内臓の働きを活発にします。

とくに腎臓ではこれらの成分の保温作用によって、冷えからくる腎盂腎炎や膀胱炎に効果的だといわれています。

辛み成分には、魚の臭みを消す消臭作用があると同時に、菌に対する抗菌性などが認められます。つまり、魚などによる中毒を予防する働きもあるということです。

しょうがの香りは、ジンギベレンという成分です。胃を健康にする作用、解毒作用、消臭作用があり、かぜの初期症状や吐き気止め、たん切り、せき止め、冷え症の改善、神経痛の緩和などに効果があります。また、ジンギベレンはコレステロール値の低下や血圧降下にも働くことがわかっています。

●調理のポイント

皮の近くに香り成分が集まっているので、皮をむくならできるだけ薄くむくことがポイントです。包丁でこそげる程度で充分です。煮魚などの臭み消しで入る場合は皮つきのまま薄く切って使います。

●保存法

湿らせた新聞に包むか、ポリ袋に入れて冷暗所で保存。すりおろしてラップに薄く広げ、冷凍して必要な分だけ割って使う方法もおすすめです。

●ドリンクレシピ 「しょうがの蜂蜜ドリンク」

主材料 (4人分) ショウガ100g／はちみつ150g

- 作り方 ①漬け込み用の器をきれいに洗い、よく乾かす。
 ②ショウガは、たわしでこすってよく洗い、水気を拭き取ってスライスする。
 ③①に②を入れ、はちみつを入れて3～5時間、冷蔵庫にあく。
 ④③から大さじ4程度をとって、お湯や炭酸水で割ってください。

地域密着型特定施設

みやびの里



今春、比島交通公園にて

今春、町内会の皆様方とお花見をご一緒させていただき入居者様ならびにスタッフ共に楽しいひと時を過ごすことができました。

今後も地域に密着した家庭的かつ解放された施設を目指し、地域の活動等にも積極的に参加して参りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

竹の子パーティー開催



毎年恒例のレクリエーション行事である、『竹の子パーティー』が4月21日に福利厚生施設である通称「山の家」(正連寺)にて開催されました。天気はあいにくの雨模様でしたが、特設テントと綺麗な夜景の下で雨音を聞きながら酒を飲み、食事をとりながら島津グループ職員同士の親睦を深めました。参加者も例年増えてきており、今年は職員家族を含め50名を超す盛況ぶりで、大変賑やかなパーティーとなりました。

さて、主役の竹の子はちょうどいい塩梅で土から頭だけを出しており、また雨が降ったおかげで土も軟らかくなっていたので、沢山のみごとな竹の子を掘ることが出来ました。その後は大釜で糠や鷹の爪など秘伝ブレンドの調味料を加えて茹で、ぬたをつけたり、酢味噌をつけたり、はたまた天ぷらにしたりと旬の食材を存分に堪能しました。その他、料理は寿司・焼き鳥・ヤキソバ・海賊焼き・海鮮の鉄板焼き・天ぷらなどに加え、島津シェフ(理事長)によるステーキが振舞われ、多くの食事に囲まれて笑顔の耐えないひとときでした。

また最後には茹でて下処理した竹の子をお土産として持ち帰り、来年も笑顔で楽しめるよう日々の仕事を共に頑張ろうと結束を固めた島津職員一同でした。

理学療法士 田村 実



★職場『子ども参観日』を開催しました!!★

平成24年4月28日(土)に第2回目として、「従業員が仕事と子育てを両立させることができ、従業員全員が働きやすい環境作り」にむけて子ども参観日を開催しました。

当院の看護師職員の子ども1名、関連施設の介護福祉士職員の子ども2名の参加がありました。

院内の見学や、関連施設の見学や医師、薬剤師、看護師、介護福祉士から仕事内容の説明を受けながら、親の職場に非常に興味をもっていました。有意義な職場子ども参観日となりました。

医事課長 川久保 一美



グループホーム やすらぎ

3月3日(土曜日)

☆ひな祭り

女性の利用者様に着物を着ていただきあ雛様の前で記念写真を撮りました。

その後、雛あられと飲み物で一緒に歌を唄いながら楽しい時間を過ごしました。



3月30日(金曜日)、4月10日(火曜日)

☆お花見

暖かな日を選んで比島交通公園へお花見に出かけました。

満開の桜の下でゆっくりとした時間を過ごし記念写真も撮りました。



5月5日(土曜日)

☆端午の節句

職員の作った兜をかぶっていただき「那須の与一」のふらふの前で記念写真を撮りました。その後フロアであ饅頭とあ茶と一緒に食べながら懐かしい話で楽しみました。



5月12日・26日(土曜日)

☆牧野植物園

五台山までのドライブを兼ねて牧野植物園に出掛けました。ご家族の方も参加してくださり入居者さんと一緒に温室の中、ゆっくりとまわりながら楽しい時間を過ごしました。



3月13日・4月3日・5月15日(火曜日)

☆土佐の国笑いと癒しの事業団

毎月1回訪問いただき、紙芝居や懐かしい歌、腹話術やじゃんけん遊び、最後は「笑顔体操」で元気一杯に利用者様も楽しく参加され、笑顔も輝く素敵な時間となっています。



外来診察表

(平成24年7月1日現在)

午前(9:00~12:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅・大崎(多)	大崎(史)・大崎(多)	三宅・大崎(史)	伊東・酉家(賢)	三宅・大崎(多)	三宅・伊東
外 科	島津	酉家(佐)	武田	公家	島津	公家
整形外科	兼松	島津 (11:00まで)	兼松	兼松	島津・兼松	兼松
脳 外 科	森			森		
泌尿器科 血尿外来		伊東				井上(高知大学)
循環器科		小田(予約制)	小田			
消化器科(内視鏡)	公家	公家	公家	公家	公家	公家

午後(14:00~18:00)

診察科	月	火	水	木	金	土
内 科	三宅・伊東	大崎(史)・酉家(賢)	三宅・酉家(賢)	伊東・岩崎(高知大学)	三宅・伊東	
外 科	岡林(高知大学)	公家	北川(高知大学)	武田	公家	
整形外科	兼松	兼松	兼松		兼松	
脳 外 科						
泌尿器科 血尿外来						
循環器科		小田(心エコー外来) 第1・第3のみ	小田(予約制)			
放射線科					久保田(高知大学) (所見のみ)	
消化器科(内視鏡)						

- 三宅院長(内科)は午後から不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
- 休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

患者様の権利

一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。

二、良質な医療を平等に受ける権利があります。

三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なこと干渉されない権利があります。

四、自分が受けける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受けける権利があります。

五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。

六、自分が受けている医療について、知る権利があります。

七、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

医療理念

「病む人への思いやりをもつて、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

医療方針

一、生きることへの共感、病人への思いやりを持つて医療に従事する。

一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。



診療時間

月～金 9:00～18:00
土 9:00～12:00
日・祝祭日 休診

診療科目

- ・外科
- ・内科
- ・人工透析内科
- ・リウマチ科
- ・泌尿器科
- ・整形外科
- ・糖尿病内科
- ・腎臓内科
- ・循環器内科
- ・消化器外科・内科
- ・肛門外科
- ・リハビリテーション科
- ・脳神経外科
- ・皮膚科

関連医療・介護機関

医療法人 仁栄会 島津クリニック	〒785-0013 須崎市西古市町3番15号	TEL.0889-43-0003
医療法人 仁栄会 島津クリニック比島	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6230
医療法人 島津会 幡多病院	〒787-0013 四万十市右山天神町10番12号	TEL.0880-34-6211
医療法人 成仁会 快聖クリニック	〒780-8050 高知市鴨部1085番地1	TEL.088-850-0038
複合介護施設 つくしの里	〒780-8050 高知市鴨部1079番地1	TEL.088-850-0083
グループホーム やすらぎ	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3500
グループホーム かがやき	〒787-0014 四万十市駅前町59番地	TEL.0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護 ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6232
高齢者専用賃貸住宅 ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6233
特定施設 みやびの里	〒780-0066 高知市比島町4丁目6番9号	TEL.088-822-8855
大川筋診療所	〒787-1220 高知県四万十町川澄1106番地4	TEL.0880-38-2017
小規模多機能型居宅介護 おおがた	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番2号	TEL.0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅 くろしお	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番2号	TEL.0880-43-1023

医療法人 仁栄会

島津病院

院長 三宅 晋

〒780-0066 高知市比島町4丁目6番22号

TEL 088-823-2285 FAX 088-824-2363

